

第7回 中部縦貫自動車道事業費等監理会議WG 議事概要

1. 開催日時：令和7年6月13日（金）11:00～11:30
2. 開催場所：福井県庁 2階 中会議室
3. 出席者：福井県 土木部 理事 岩男 忠明
副部長（高規格道路課長代理） 三田村 佳紀
道路建設課長 伊戸 康清
近畿地方整備局 道路企画官 渡邊 泰伴
福井河川国道事務所長 野村 文彦

4. 議 事：

○九頭竜・油坂間の事業進捗等について、下記の通り確認した。

（事業進捗状況）

- ・ 国より九頭竜・油坂区間における主な工事課題とリスク工事について報告があった。
 - 新子馬巣谷橋は、抑止杭施工に向けた準備工として、令和7年5月末に仮栈橋撤去・補強が完了。抑止杭の打設に必要な反力架台の設置に着手。予定とおり対策工事は進んでいるが、今後、不安定な法面への反力架台の設置や抑止杭の打設を行うため、安全面に留意が必要。
 - 大谷トンネルは、すべての掘削が完了し、現在は、インバートコンクリート等の整備を推進中。
 - 新下半原トンネルは、現在、坑口部分の伐採、掘削や仮設備ヤードの造成等を実施中。工事課題については、前回監理会議から変更なし。
 - 新林谷橋は、令和7年5月上旬にP1・P2橋脚躯体部分の施工が完了。今後のリスクについては、前回監理会議から変更なし。
- ・ 国道158号大野市上半原での斜面崩落に伴う仮設道路（う回路）設置について、福井県から状況報告があり、国から中部縦貫自動車道の工事工程への影響については、引き続き精査が必要と報告があった。

（事業費等監理）

- ・ 事業費については、今後の対策工事の施工状況を確認しながら、引き続き精査を行い、精査完了後、速やかに結果を共有することの報告があった。

○福井県から以下の要請があった。

- ・ 県民の早期開通に対する期待は高いため、工事の安全確保を前提に、引き続き、工程短縮の検討を進め、県内全線開通を一日も早く実現していただきたい。
- ・ 対策工の状況をふまえ、精査後の事業費をすみやかに示していただきたい。

以 上